

平成29年度事業計画

I 事業方針

当法人は、ボランティア活動の定着と発展を図るため『福祉のまちづくり』を基本理念として、効果的・効率的な助成を進めており、本年度においても、地域の担い手となるボランティア団体の支援に向けて、基盤強化につながる満足度の高い助成事業を目指していきます。

金利が全般的に低下している中、事業が衰退することがないように、法人の行う事業の積極的なPR及び公益法人としてのメリットである寄付税制を活かし多様な形での寄付の呼びかけを行い、安定した運営に努めていきます。

また、今年度は法人の設立35周年を迎えることから、啓発の強化を図ることを目的として記念事業を実施します。

II 事業の内容

1 基金造成・普及啓発事業

企業、団体等に幅広く理解を求め募集に努めるとともに、イベントの開催や募金活動への取組みを行い基金の造成を図る。

(1) 団体・企業への寄付協力依頼

(2) 給料の端数募金協力依頼

毎月支払う、職員の給料の100円未満の端数募金

(3) チャリティーゴルフ大会の開催（2回開催）

第1回 平成29年 6月 9日（金）西日本セブンスリーGC

第2回 平成29年11月 8日（水）西日本セブンスリーGC

(4) 缶バッジ募金等の取組み

缶バッジ募金(1個につき募金200円)は、イベントやカプセルトイ(小型自動販売機)を活用し実施している。平成27年度5種類の缶バッジから始め、平成28年度は2種類を新たに加えたところであるが、募金活動に有効であるため、今年度は記念事業の開催にあたることから35周年を記念してピンバッジタイプ(1個につき募金500円)を作成し取組むこととしている。

(5) 強調月間(6月)事業の実施

原則として6月1日～30日までの期間を強調月間とし、ボランティア体

験月間（7月、8月）など市町ボランティアセンター事業との関連から、期間については柔軟な対応で、啓発活動を図るとともに事業の普及啓発及び募金活動を実施する。

①街頭募金・啓発活動

マスコットキャラクター（ミイ）の着ぐるみを活用し、法人の事業内容を示したリーフレット及びポケットティッシュ等の啓発物品の配布によるPRを図るとともに募金活動を行う。

日 時：平成29年6月1日（木）

場 所：津駅前 7：50～8：20

②市町社会福祉協議会、ボランティア団体による募金・啓発活動

特に法人の助成を受けた社会福祉協議会やボランティア団体には、積極的な協力を求めている。その実施方法については、地域のイベントとタイアップした方法等による自主的な取り組みとする。

③職域募金の実施

県及び県関係機関、市町、市町社会福祉協議会、農業協同組合、商工会、社会福祉施設等に既に設置いただいている募金箱の浄財の回収及び再度設置を依頼するとともに、新たな設置先の拡大を図る。

(6) 各種の研修会場での啓発・募金活動

三重県社会福祉協議会及び三重県民生委員児童委員協議会等が実施する研修会において、ボランティア活動支援の必要性について理解を求め募金への協力を依頼する。

(7) 広報啓発

助成募集や寄付募集、寄付者の紹介、イベントの開催等について下記の媒体により周知を図る。

①CMの放映依頼（三重テレビ放送）

②新聞社への取材依頼

③『福祉みえ』（三重県社会福祉協議会発行の機関誌）への掲載依頼

④『社協だより』（市町社会福祉協議会発行の機関紙）への掲載依頼

⑤ホームページの更新

⑥パンフレットの作成

⑦啓発物品の作成

2 記念事業 予算1,000,000円(特定費用準備資金)

公益法人移行の際、法人の趣旨を広く周知することを目的として記念事業を5年周期で行っていくこととした。

今年度は、法人が設立して35周年にあたり、地域において活動したい人が、いつでも、どこでも、だれでも、気軽に、楽しくボランティア活動に参加できるよう当法人がその一助となり、寄付文化への醸成へとつながっていくことを期待し、公益法人移行から第1回目の周年記念事業を開催します。

3 助成事業

福祉活動を目的としたボランティア団体等の活動支援を行うため、下記の助成を実施する。

事業名	事業内容	時期
(1) ボランティア団体基盤強化助成 H28 予算 2,000,000 円 H29 予算 1,400,000 円 積算：@200,000×7ヶ所分	ボランティア団体の基盤強化を目的とした器材・器具の助成 助成先：ボランティア団体	4月募集・8月審査、配分
(2) ボランティアセンター基盤強化助成 H28 予算 2,000,000 円 H29 予算 1,600,000 円 積算：@200,000円×8ヶ所	器材・器具の助成で個々のボランティア団体には利用頻度が少なく、他の団体と共用可能な器材の助成（V団体の活動拠点となるVCに整備し、活動の促進を図る。） 助成先：市町ボランティアセンター	4月募集・8月審査、配分
(3) 三重県ボランティア連絡協議会活動事業助成 H28 予算 300,000 円 H29 予算 300,000 円	三重県ボランティア連絡協議会に対し、県内のボランティア活動推進のための経費の助成 助成先：三重県ボランティア連絡協議会	4月募集・8月審査、配分

<p>(4)平成29年度ボランティア活動資金助成 H28 予算 500,000 円 H29 予算 500,000 円</p>	<p>先駆的・モデル的な活動(福祉のまちづくり)に対する事業費の助成 助成先: ボランティア団体</p>	<p>例年: 前年 10月募集・3月審査、配分 H28年度: 4月再募集・8月審査、配分</p>
<p>(5)災害時緊急支援助成費 H28 予算 500,000 円 H29 予算 500,000 円</p>	<p>県内外でおきた災害に対し、緊急対応のための支援助成 助成先: みえ災害ボランティア支援センター 災害ボランティアセンター</p>	<p>随時</p>
<p>(6)災害ボランティアコーディネーター養成事業 (5カ年事業) H28 予算 1,000,000 円 H29 予算 1,000,000 円</p>	<p>災害ボランティアコーディネーターを養成するための事業にかかる経費 助成先: 三重県ボランティアセンター(市町ボランティアセンター職員対象) 市町ボランティアセンター(地域における防災関係者を対象)</p>	<p>4月募集・8月審査、配分</p>
<p>(7)災害時のボランティア活動推進基盤整備助成 (5カ年事業) H28 予算 1,200,000 円 H29 予算 1,200,000 円 積算: @300,000 円×4ブロック</p>	<p>災害時におけるボランティア活動の実施にあたり必要とされる備品の整備を図るための助成 助成先: 市町ボランティアセンター ※県内ボランティアセンターを生活圏域で4ブロックに区分し、毎年各ブロックに配分する。</p>	<p>4月募集・8月審査、配分</p>

平成29年度 助成事業費総額 6,500,000円

4 善意銀行事業

(1) 自立を励ます会への助成

三重県児童養護施設協会に対して、高等学校又は中学校を卒業し施設から巣立つ児童を対象に開催する激励会費用に助成する。

平成28年度予算 50,000円

平成29年度予算 50,000円

(2) 物品等の寄贈

寄せられた物品で当法人が換金できる物については、換金し寄付金収入として扱う。換金できない物品や行事、芸能預託については、社会福祉に役立てられるよう必要とするところへ提供する。

①物品預託

古切手、使用済みテレカ、書き損じハガキなどの預託

②行事・芸能預託